

いちご栽培管理 (R2.11.)

(有) 丸 富

10月は穏やかな秋晴れが多く、ほとんど雨が降らず、早魃傾向だった。そのため、一部では葉が小さく展開したところがあった。また、花芽の動きは順調だった。ヨウムシなど害虫の発生が多かった。

出蕾促進

品種によって異なるが、出蕾促進にジベレリンを使用する場合は、処理する前に水(液肥)を灌水する。
出蕾促進にジベレリン処理する場合は**笑顔 1,000倍(天地の恵み 300倍)**を混用する。
ジベレリン処理する前に**天地の恵み 0.5~1ℓ/10a**と**サンミネーラ 50cc/10a**を灌水する。

発根促進

果実が肥大し始めると、根張りが悪くなるので、着果負担が掛かる前に、発根を促し根作りする。
発根促進に**発根力(又は天地の恵み) 1kg/10a**と**GバランスDF 1kg/10a**を灌水する。

害虫対策

各地でヨウムシ、アザミヤの発生が多いので、注意して観察する。周辺環境の変化にも注意する。
初ミや害虫の事前対策として**バイオアクトTS 50~70cc/10a**を5~7日毎に散水、又は散布する。

病害対策

病害の確認を行い、適切な防除を行う。発生原因を追究し、原因を改善すれば病害の軽減に繋がる。
健全な株の育成に**酸カル(又は時を越えた贈り物) 1,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を葉面散布する。
防除時に**酸カル(又は時を越えた贈り物) 2,000~3,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を混用する。

果実肥大促進

果実が肥大し始めたら、光合成養分の転流を促進し、果実の充実を図る。
頂果が親指大になったら**K-40 250g/10a**と**天地の恵み 200cc/10a**と**サンミネーラ 50cc/10a**を1ヶ月に2回、灌水する。

追肥(液肥)

少量多回数で灌水、散水する。施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥	3~5ℓ/10a	} 5~7日毎に灌水する場合 ※状況に応じて加減する
時を越えた贈り物(又は天地の恵み)	100~200cc/10a	
サンミネーラ	50~70cc/10a	
バイオアクトTS	50~70cc/10a	

※サンミネーラの代わりにシリアップ[®] 100~150cc、天然ミネラル 100~200cc、海藻のエキス 50gでもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)